

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ムジカ音楽学園		
○保護者評価実施期間	2023年12 月9 日 ～ 2023年12 月18 日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	71 (回答者数)	54
○従業者評価実施期間	2023年12 月9 日 ～ 2023年12 月15 日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	10 (回答者数)	10
○事業者向け自己評価表作成日	2023年 12月23 日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	④子どもと保護者ニーズや課題が客観的に分析され、放課後等デイサービス計画は作成されている	・スーパービジョンを通して、外部からの助言を頂く ・一人だけで、考えるのではなく複数の視点から作成に向けて考えている	・毎日のカンファレンスを通して、情報共有をしておく ・客観的な計画書にもなるよう、発達本等を用いて計画を立てていく
2	⑨保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	・半年ごとの懇談と、受給者証の更新前の懇談と年に3回程予定している ・発達理論等のことを、口頭だけではなく表を提示してお伝えしていく	・口頭のみではなく、表等より伝わりやすいツールを考える ・保護者のニーズがどこにあるのか、そこをなるべく適格にキャッチし、お応えしていく。言葉だけを拾うのではなく、母の表情や心理面等、多角的に捉えていくこと
3	⑫子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	・送迎がない分、直接お伝えしたり、懇談を取り入れている ・セッションの様子を録画し、懇談時やその時に見て頂く	・懇談時に、セッションの様子を見てもらいながらお伝えさせてもらう ・直接の会話を大切に、ムジカ以外のことを聞いていく(学校、家庭、他デイ、睡眠、食事、排泄等)

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	⑥放課後児童クラスや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	・周知の仕方の工夫が必要 ・コンサートも、身内だけではなく外部の方もOKですと、チラシに記載していない。口頭のみ	・民生委員さんにチラシを回覧して頂く ・建物の外にチラシを掲示 ・チラシに、一般の方もOKだということを載せる
2	⑮緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症マニュアルを策定し、保護者に周知・説明がされているか	・周知の仕方の工夫が必要 ・公式LINEは、受け身の情報ツールのため、記憶に残りづらいかもしれない	・契約時、公式LINEにて周知 ・保護者室に、ファイルとして置くことを検討する
3	⑩子どもや保護者からの苦情について、対応の体制や苦情があった場合に、迅速かつ適切に対応をしているか	・こちらの想いと保護者の想いと相違があった時に、気づける時と気づけない時がある	・怪我や余程気になることがあれば、電話にて対応 ・セッションについてのことであれば、グループや個別、子ども同士の組み合わせ等を、都度微調整する ・細やかな懇談を実施する